

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年7月 6日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他 : 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	排気筒放射線モニタにおいて、フィルタ交換作業後のパトロール時にサンプリングラック(B)のパーズ操作スイッチの「入」が認められたため、当該スイッチを「切」に復旧、及び対応検討。	GⅢ	
2	1号機	格納容器内雰囲気モニター系(B)において、配管加熱用ヒータが動作中に加熱用ヒータ異常警報が認められたため、当該加熱用ヒータを点検。	GⅢ	
3	3号機	過渡現象記録サーバ1において、監視バス通信異常警報が認められたため、当該機器を点検。	GⅢ	
4	その他	放射線管理用無線取扱手順書において、点検対象設備の名称誤り及び対象機器の点検未実施が認められたため、当該手順書を改訂及び未点検機器を点検。	GⅢ	